

新広域道路 構想路線の実現

国土強靱
化実施中期
計画の素案

で「半島防災・強靱
化」が明記され、半
島や離島等の条件不

利地域の対策を強化
する考えが示された。
このため、島原天

草長島連絡道路(3
県架橋)、薩摩半島
横断道路、曾於志布
志道路等の路線につ
いて、国に対し課題

が行う調査検討以外
の地方公共団体が必
要とする調査業務等
では、国による地方
財政措置の充実・強
化等も要望する。

課題に調査検討を要望

高規格幹線道路等の整備が着実に進んでいることから、新広域道路交通ビジョン・計画で構想路線の実現に向けた取り組みが急がれている。13日、郷原拓男議員(自民党、鹿屋市・垂水市区)が一般質問。長島和広総合政策部長は

県議会一般質問

「国に対し課題解決に向けた調査検討の実施等を2026年度政府予算で要望している」と答弁。錦江湾横断道路では、新たな工法を含め海底トンネル等の建設に精通した専門家からヒアリングを行うことも明らかにした。

錦江湾

新たな工法を ヒアリング

解決に向けた調査検討の実施を要望。

錦江湾横断道路は、半島を結び路線で活火山に近接する特殊性を有していることから、技術的な可能性を含めた調査を求める。また、専門家



株式会社
鹿児島建設新聞

発行人 大迫博人
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099-227-5100番
FAX 099-225-1919番

日刊(日・月・祝翌日休刊)
日本専門新聞協会加盟紙
<https://www.kc-news.co.jp>



株式会社 隆太
鹿児島営業所

TEL 099-283-0415
FAX 099-283-0559

国内産種子及び
地域性種苗による
法面緑化はお任せ下さい!



詳しくは
こちらから

Mail: kagoshima@rontai.co.jp